

研究概要の公開原稿

周術期がん患者における G8 スクリーニング結果と栄養状態等に関する後ろ向き調査

1. 研究の対象

国立がん研究センター東病院において、2023年10月2日から2023年10月31日に入院予約を行い、肝胆膵外科、大腸外科、乳腺外科、胃外科、泌尿器科、婦人科、呼吸器外科、頭頸部外科、食道外科に入院予定となった方。

2. 研究目的・方法

研究目的：手術準備期間中の G8 結果と、周術期の栄養状態や術後の合併症、入院期間等の関連を明らかにすること及び、G8 結果に応じて実施した栄養介入について、栄養介入の基準としている G8 カットオフ値や、介入内容の妥当性を検証することです。

研究実施期間：研究許可日から 2027 年 3 月 31 日まで。

研究方法：診療録を用い、術前患者の入院申し込み時の G8 結果と、入院予約時、入院時、退院時の栄養関連項目等に関して解析を行います。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：年齢、性別、身長、体重、体重変化率、BMI、栄養指導歴、化学療法歴、放射線療法歴、入院日、入院日数、術後合併症（Clavien-Dindo 分類）、G8 結果及び栄養関連の項目情報、TP、Alb、TTR(プレアルブミン)、ChE、AST、ALT、LDH、Hb、RBC、WBC、総リンパ球数、T-cho、BUN、Cre、CRP、小野寺の PNI、GNRI、CONUT 変法、GPS 等

4. 外部への試料・情報の提供

試料・情報について、他の機関への提供は行いません。研究用番号とカルテ番号を結ぶ対応表は、研究責任者が管理し、容易に個人を特定できないように加工した状態のデータのみを収集します。収集したデータには研究責任者が管理するパスワードを設定し、安全対策を講じます。また、研究結果の報告、発表に関しては個人を特定される形では公表しません。

5. 研究組織・研究責任者

国立がん研究センター東病院 栄養管理室 齋藤隆夫（研究責任者）

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。この研究が適切に行われているかどうかを確認するために、第三者の立場の者があなたのカルテやその他の診療記録などを拝見することがあります。このような場合でも、これらの関係者には、守秘義務があり、あなたの個人情報は守られます。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

国立がん研究センター東病院

栄養管理室 齋藤隆夫

〒277-8577 千葉県柏の葉 6-5-1

TEL 04-7134-6909 (栄養管理室直通)